



Q・ブルーインパルスの展示飛行について町は

A・同意していない

宮城県松島基地のブルーインパルスの展示飛行は、全国各地からファンが集まるほどである。一方、合計6回、8機も墜落等の事故を起こしており、危険である。

Q 2006年1月17日に、春日井市、小牧市、豊山町の2市1町が共同で、当時の防衛庁と防衛施設庁に対し、他基地所属の自衛隊機による定期的業務以外

の利用がないよう要望している。

また、2年前、2市1町の首長が小牧基地に対し、展示飛行に反対の申し入れをしている。この姿勢に変わりは

A 産業建設部長

県営名古屋空港は民間航空機と自衛隊機が利用する空港であり、人口が密集する市街地に立地する特殊な条

件のもとで運用されている。このため、小牧基地が最大限の安全への配慮をすべきと考え、申し入れや要望活動をしている。

Q 防衛省、航空自衛隊小牧基地に対し、小牧市や豊山町は特に反対していないと理解している。今年もブルーインパルスの展示飛行が行われたが、改めて反対の申し入れをすべきではないか。

また、昨年・今年のオープンベースの小牧基地からの説明の際にも、ブルーインパルスの

A 産業建設部長

平成27年の航空祭での展示飛行に際し、2市1町で小牧基地司令に対し、計画を中止するよう直接申し入れを行った。

また、昨年・今年のオープンベースの小牧基地からの説明の際にも、ブルーインパルスの

展示飛行に関しては、町の姿勢に変わりはないと伝えている。



▲ブルーインパルス展示飛行